

年 組 () 名前

サイン

差別解消 安心の三つ輪

愛媛 伊予生糸でリボン作り

参加者とシトラスリボンを作る甲斐准教授(右、いずれも愛媛県西予市で)



◆しんがた新型コロナウイルスに関連して、「シトラスリボン運動」が少しずつ各地に広がっています。シトラスはミカンなどのかんきつ類を指す英語です。

(2020年7月1日 読売新聞香川版より)

新型コロナウイルスの感染者らへの差別解消を目指す「シトラスリボン運動」の一環として、松山市の市民グループ「ちよびつと19+」が、愛媛県西予市野村町の野村絹織物館で、特産の絹糸「伊予生糸」を使ったリボン作りの講習会を開いた。

松山大の甲斐朋香准教授らが4月にグループを発足し、感染者や医療従事者らへの非難や中傷をなくそうと運動を展開。県特産の柑橘をイメージし、シトラス

色のリボンを作る活動は全国に広がる。

講習会では、運動に協力を申し出た老舗の組みひも店「籠工房」(東京)が製作した伊予生糸の組みひもを使った。県内の賛同者ら約20人が緑色に染色した組みひもを三つの輪に編んでリボンに仕立てた。

県立野村高校2年の篠藤月碧さん(16)は「友だちや家族にも作り方を教えて、新型コロナウイルスへの偏見や差別がなくなるよう普及したい」と話した。

作り方を指導した甲斐准教授は「シトラスリボンを安心の目印とし、差別がない社会になるまで運動を続ける」と力を込めた。



伊予生糸を使ったシトラスリボン

【1】シトラスリボン運動とは
なにか、説明しましょう。

【2】かんきつ類
の中で、知っている
果物の名前をあ
げましょう。

はってん
【発展問題】シトラスリボンの作り方を調べ、みんなで作ってみましょう。リボンの色は自由です。

年 組 () 名前

サイン

五輪・パラ コロナ対策

選手には、ウイルスの潜伏期間の目安となる約2週間、繁華街での買い物や外食などを控えてもらう。宿泊先と練習場など、限られた場所を車で往復し、定期的に検査を繰り返す。選手らの世話役も限定し、検査をする案も浮上している。

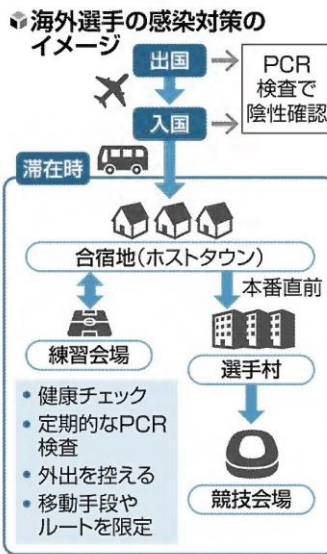
背景には、大会関係者を含め約1万8000人が滞在できる選手村（東京）で、クラスター（感染集団）が発生するのを防ぐ狙いもある。

ホストタウン「交流は……」

感染が広がれば大会続行さえ危うくなるため、入村は競技直前にし、滞在期間をできるだけ短くする。ホストタウンで陽性者が出た場合、治療をする病院や、他の選手が練習する別の施設が必要になる。ホストタウンの自治体の理解を得ることが不可欠で、政府は近く説明を始めることも、近隣の自治体にも協力を求めながら計画を進める。

本来、ホストタウンは東京大会の盛り上がりを広げ、受け入れた選手が地域との関係を深めるために設置される。陸上のメダル候補選手が滞在予定の関東地方の自治体担当者は「市民が試合前の選手に感染させてしまったらまずい、交流が制限されれば、盛り上がりは生まれるか不安だ」と悩ましい胸の内を語った。

来夏の東京五輪・パラリンピックについて、政府は海外選手の入国後の行動を制限し、新型コロナウイルスのPCR検査を繰り返した上、開会式や競技に臨んでもらう案を検討していることが大会関係者への取材でわかった。本人の感染や、他の選手らへの感染拡大を防ぐためだが、交流を予定しているホストタウンからは戸惑いの声も上がる。



選手の入国後 行動制限徹底

ホストタウン 東京大会の前後に、海外選手らを各自治体で迎える制度。2016年に登録が始まり、498自治体が171か国・地域の受け入れを決めている。事前合宿のほか、大会後に訪問する「事後交流型」や、東日本大震災で支援してくれた国・地域をもてなす「復興『ありがとう』ホストタウン」などがある。

◆^{しんがた}新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、政府は来年夏の東京五輪・パラリンピックで海外選手の入国後の行動制限やPCR検査の徹底を検討しています。一方で、交流を予定するホストタウンからは戸惑いの声聞こえます。(2020年8月24日 読売新聞朝刊より)

【1】海外選手が来日した時にやらなければならないこと書きましょう。

【2】海外選手は来日後も行動を制限されますが、その内容を書きましょう。

【3】ホストタウンの自治体数と受け入れる国・地域の数、役割について書きましょう。

自治体数		国・地域数	
役割			

【発展問題】あなたの住んでいる地域や周辺にあるホストタウンが受け入れる国・地域、どのような交流を行うのかなどを調べ、裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向け、ICT(情報通信技術)を使うことがトレンドになっています。
(2020年8月16日 読売新聞朝刊より)

Focus

貸し傘アプリで環境貢献



東京駅構内でレンタルされている「アイカサ」の修理可能な傘。東京駅限定の古地図柄が人気だ。利用者はスマホで専用傘立てのQRコードを読み取り、ロックを解除してレンタル傘を取り出す。返却も可能だ。

シェアリングエコノミー

長い梅雨となった今年、手放せないアイテムが傘だった。傘の中でもビニール傘は壊れやすく、消耗品になりやすい。資源を長く有効活用するエシカル消費の理念に合いにくい商品だ。2018年、SDGsに配慮し、ICTを生かした傘のシェアリングサービス

「ビニール製」廃棄減らす

暮らしの中のSDGs ④

持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向け、ICT(情報通信技術)を使うことが近年、トレンドになっている。環境問題などに配慮した消費行動「エシカル(倫理的)消費」の実現を支える技術だ。

圏などで傘立て約700ヶ所、1万2300本が使われている。年内には、近づく雨雲を通知する機能も追加する予定だ。傘は骨の折れや布の破れを修理できるタイプで、グラスファイバー製の骨は折れにくくさびない。修理は全国で月2〜3本ですむという。

運営するネイチャーインベーショングループ(東京)によると、国内で年間8000万本のビニール傘が消費され、そのうち5000万本がリサイクルされず捨てられる。「ファッション性や利便性を追求しつつ、全国のビニール傘の消費を数年内に10%減らしたい」(同社)。プラスチックごみをリサイクルした傘の共同開発も進めている。

こうした「シェアリングエコノミー」は、商品の製造にかかる温室効果ガスの排出も、ごみの量も減らせる一石二鳥の取り組みだ。ただし一律に環境に優しいとは限らない。

例えば、車での移動を他人と共有するカーシェアが進んでも、電車利用から移る人が増えて車の総移動距離が長くなれば、温室効果ガスの排出量は増えてしまう。環境影響評価に詳しい東京大学の天沢逸里助教は「サービスを利用する時は、副次的に増える環境負荷がないかどうかもチェックして」と呼びかける。

【1】エシカル消費とはどのような消費行動か、書きましょう。

【2】「アイカサ」はどのようなサービスか、説明しましょう。

【3】シェアリングエコノミーの利点と課題を書きましょう。

利点：

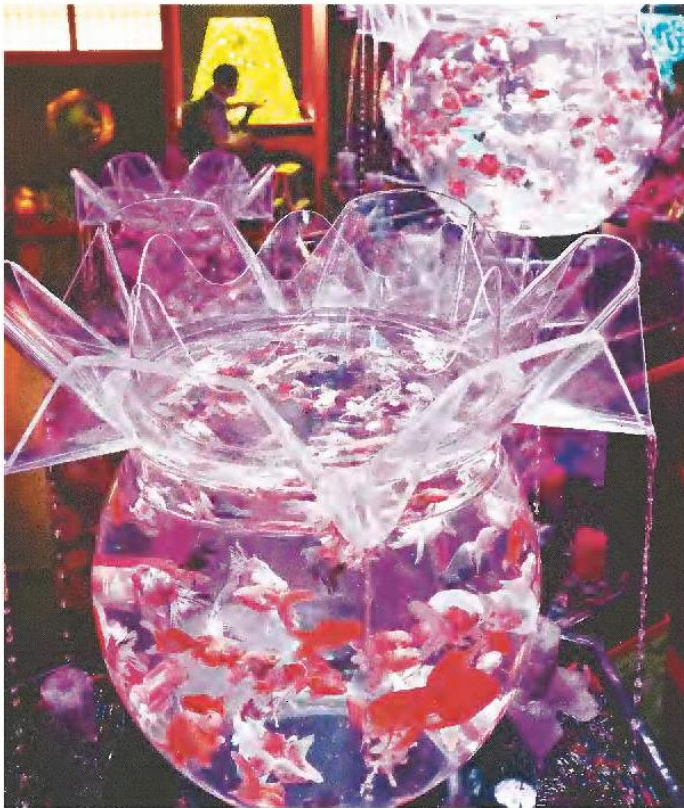
課題：

年 組 () 名前

サイン

Goldfish double as visual artwork at Tokyo aquarium

◆東京都内に、光と音の2つの演出で、金魚を展示する美術館がオープンします。



(2020年8月28日 The Japan Newsより)

A world of fantastic lighting and sound effects featuring some 30,000 goldfish swimming in large, extravagant glass bowls is about to go on show at Art Aquarium Museum in Tokyo, opens Friday.

The venue is divided into six areas, and in the Transitoriness gallery, which conjures up the atmosphere of a red-light district from the Edo period (1603-1867), there are 16 goldfish bowls that are up to 2 meters in diameter. The exhibit is titled Oiran, and everything is illuminated in reds, greens and other shiny colors.

【1】美術館では、何を展示しますか。英語で書きましょう。

【2】記事で紹介されている鑑賞エリアは何時代をテーマにしたものですか。また、そのエリアの特徴のうち1つを、いずれも日本語で書きましょう。

(特徴)

時代

extravagant: 豪華な、is about to ~: まさに~しようとしている、go on show: 展示される、located in ~: ~にある、venue: 開催場所、is divided into ~: ~に分かれている、Transitoriness gallery: 「浮世」エリア、conjures up ~: ~をあっという間につくり出す、atmosphere: 雰囲気、red-light district: 歓楽街(花街)、up to ~: ~までの、diameter: 直径、exhibit: 展示

年 組 () 名前

サイン

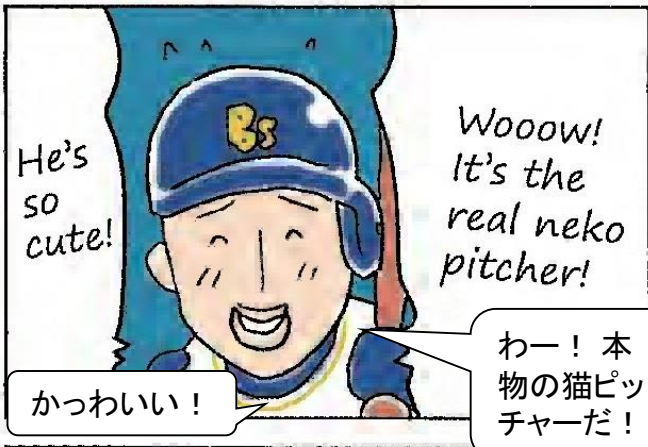


The Japan News by The Yomiuri Shinbun



こうりゆうせんしよせん きんちようぎみ
◆交流戦初戦のマウンドで緊張気味のミー太郎。対する打者は、初めて見る本物の猫ピッチャーだけに…

たろう だしや はじ みほんもの ねこ



be used to ~

~に慣れている

ユーズ つか いみ ばあい
「use」は「使う」という意味ですが、この場合は
まったちが いみ に ユースト トウー
全く違う意味になります。似ている「used to」
も「(かつては)~だった」と違う意味です。

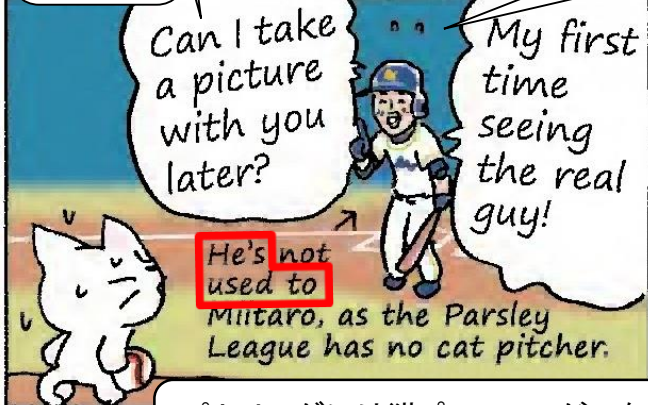
★あわせて覚えよう★

ユースト トウー
▪ used to ~

(かつては)よく~した。~だった。

ゲット ユースト トウー
▪ get used to ~

~に慣れる。慣れてくる



パセリーグには猫ピッチャーがいないので、彼はミー太郎に慣れていない。

単語帳

real: 本物の、cute: かわいい、
take a picture: 写真を撮る

★なぞってみよう★

be used to

get used to

読売新聞 教育ネットワークとは

小中高校の先生のために

教育現場で役立つワークシートの配信や
出前授業のアレンジ、教育イベントの案内など、
先生方をサポートするさまざまな活動を展開しています。
学校でのユニークな取り組みもぜひお知らせください。

ワークシート通信

新聞記事をもとに作成した設問付きのワークシートです。朝学習や授業の導入部などにお使いいただけます。教科や難易度の異なる5枚をセットにして毎週水曜朝に無料配信しています。

土曜出前授業

私たちの出前授業は、単に「新聞づくり」だけを学ぶ場ではありません。日々の情報を活用することで、最も大切な「情報の見分け方」を楽しく身につけてもらいます。インプットを変えていけば、アウトプットも変わっていく。子どもと一緒に聞いているだけで、親の「世界を見る目」も磨かれる。土曜日の学校公開を、親子で楽しく学べる場に変えてみませんか？

一方的な講義ではなく、疑問に思ったことは手を挙げて、すぐに質問できる授業です

●NIE土曜サロン

新聞を活用した学習方法について探る、先生向けの勉強会を原則毎月第4土曜日の14時～16時半に開いています。



活発な意見が交わされる「土曜サロン」



●教材提供

『道徳に新聞活用』『新聞たんけん隊』など、教室で使いやすい各種ガイドブックを発行しています。小中高の教員に送料のみで送付しています。

●新聞購入割引のご案内

教材として同じ日の新聞を10部以上使用する場合、特別価格が適用されます。詳しくは読売新聞オンラインで
434381.yomiuri.co.jp/26/school/



■参加区分と特典

参加区分		メールマガジン	トレーニングシート	情報掲載	各種申し込み	ワークシート通信
参加区分	学校 (団体として)	週1回	月2枚	随時	随時	週5枚
	教職員 (個人として)	イベントやプレゼントを優先的にご案内します	ウェブサイトからダウンロードできます	参加団体の情報をウェブサイトに掲載します	出前授業やプレゼントなどに応募できます	バックナンバーもダウンロードできます
	企業・団体	◎	◎	◎	◎	×
	個人	◎	◎	◎	◎	×

